



会長 小井田和哉 青少年奉仕 石橋 信雄
副会長 村井 達 幹事 深澤 隆
クラブ奉仕 小林 幹夫 会計 渡辺 孝
会長エレクト 佐々木泰宏 会場監督 接待 一雄
職業奉仕 橋本八右衛門 直前会長 道尻 誠助
社会奉仕 妻神 和憲 副幹事 正部家光彦
国際奉仕 妻神 和憲 会計補佐 紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一
同委員 村館 珠樹 同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021~22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を！

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

2月 は 平和と紛争予防／紛争解決月間です

第3215回例会 2022.2.2

会長要件 小井田和哉 会長



例会に先立ち黙祷を捧げさせていただきますでしたが、第60代会長 田中範夫様がお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。

皆さんにすでにご連絡をしておりますが、青森県内でも新型コロナウイルスがだいぶ感染が拡大し、弘前市に続いて青森市でも蔓延防止等重点措置を申請したということです。きょうの例会から時間を短縮させていただきます。

会長要件・幹事報告、委員会報告を含めて10分くらいで終わらせて、その後30分くらい本日のプログラムということで、1時10分か15分くらいを目途に終了できればと思っています。食事会場では取らずにお弁当をお持ち帰りいただきたいと思ひます。

いろいろご不便等をおかけしますが、感染がロータリーの例会で広がることのないようにしたいので、ぜひご理解いただければと思ひます。

幹事報告 深澤 隆 幹事



○ロータリー米山記念奨学会より2021年1月～12月末までに寄付された方に「確定申告用寄附金領収証」が届いております。

○源新和彦パストガバナーより、「2020-21年度年次報告」が届いております。

○(株)熊平製作所より、「抜粋のつゞり その81」が届いております。

○下半期会費納入がまだの方は会費納入をよろしくお願いいたします。

○感染対策で、お帰りいただくときにお弁当を用意しています。食品ロスを防ぐ意味でも出席の確認をしっかりとしていきたいと思ひます。

出席などの変更、急な欠席などある方はご報告をよろしくお願いいたします。

○感染対策ということで例会に参加しているときはできる限りマスクを外さずに、飲み物をお飲みになるときは声を出さないように静かに飲みいただくことが最大の感染予防になります。

現在ではかなりいろんな取り組みがなされていますが、マスク、手洗い、消毒をしっかりと徹底していくことがこの例会でも必要だと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

委員会報告



親睦・会場委員会
夏川戸 斉委員長

○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 川村幸雄さん
- ・結婚記念日 岡崎孝文
赤澤栄治さん

小林幹夫・石橋信雄 } 増田さん、卓話楽
今 彰夫・夏川戸 斉さん } しみにしています。
小井田和哉・渡辺 孝 } ニコニコデー
山田慶次・廣田 茂さん }

*親睦会場委員会からお知らせ

今座っているテーブルは本来なら3か月ごとのテーブル編成ですが、コロナの関係もあり出席する方々をメインにテーブルに配置しています。

3か月でなくても来週には席が変わる方もいらっしゃるかもしれませんのでご了解いただきますようお願いいたします。



「自己紹介と太平ビルサービス業務紹介」



太平ビルサービス(株)八戸支店長 増田 敏 さん

わたしの出身地は津軽半島の五所川原から少し西側のつがる市です。つがる市は旧木造町、旧森田村、旧柏村、旧稲垣村、旧車力村が平成17年2月11日に合併して誕生しました。

青森県では9番目の市になっています。

気候は日本海の影響で典型的な日本海型の気候で、夏は比較的冷涼であることから病害虫の発生が抑えられるということで、稲作や夏・秋の野菜の作付けに適している地域です。

わたしは1963年(昭和38年)4月5日に旧柏村に生まれました。現在58才、まもなく59才。少しお調子者で温厚な性格だと思っています。精神年齢はまだ“二十歳”です。

現在妻が1人、子供が大学2年の女子、高校2年の女子がおります。わたしは地元の青森県立五所川原工業高校電気科を卒業し、いったんは地元の工場に電気設備係として就職しました。

やはり高校時代に勉強をさぼっていたので、知識の不足を実感して、そこで改めて東京の蒲田にある日本工学院専門学校に読売新聞の奨学金をいただいて電気工学をまた一から勉強し直してきて、今、太平ビルサービスに勤

務しているところです。

わたしの趣味と最近読んだ本を紹介します。趣味はこの地域に来たらなんといってもゴルフかなと思って、8年前から本格的にゴルフをしています。後ろ姿だけは格好いいのですが、なかなか100を切れずに頑張っています。今年こそは100を常時切りたいと思っています。

若い頃は軽登山、トレッキング、軽い登山をしていました。下北は縫道石山、吹越烏帽子山、南八甲田、北八甲田、津軽は岩木山、白神山地、岩手県の早池峰山、岩手山と比較的一人で登っていました。体力だけは自信があります。

最近読んだ本は、木村盛世さんのコビットの本は読んで面白かったです。斎藤一人さん、銀座まるかんでスリムドカンを販売して高額納税者を個人で10年連続続けたのはめったにないらしいです。

例えばグランドホテルの横を歩いていたときに、上から雪庇が落ちてきて腕に当たったときに、けがをしてしまったという考え方をするか、頭に当たらなくてこのくらいの程度のけがで良かった、ついてるついてる、ということを書いている人です。けっこういろん

な本がありますが、最近では宗教的になってきたので、あまり読みたくないという気がします。

その中でも最近、東大薬学部教授の池谷裕二さんの「自分で気づかない心の盲点」を読んで面白いものがありましたので紹介します。

左右対称の写真を見て、どちらのほうが好印象になるか？池谷先生が言うには、「脳には癖がある。一般的には右利きの人は視野の左側を重要視します。右の脳のほうが映像処理が得意だそうです。髪型や身だしなみ、他人から見られるときは共に相手にとっては左視野、自分にとっては右側に注意が集まるので、右側の写真が好印象になる」そうです。

そこで昨日、ニュースステーションを見ていたら、キャスターで元NHKアナウンサーの大越健介さんも右分けでした。スポーツ解説者の松坂大輔さん、サッカー日本代表の内田篤人も右分けでした。俳優の中で見ると杉良太郎、渡哲也、菅原文太は角刈りのようなイメージですが、長髪の際は右分けでした。

わたしも単純な性格なので入会時は左分けでしたが、この本を読んでからイメージチェンジを図ろうと思ってやりました。来週の卓話のときには右分けの人が多くなっているかなと期待しています。

つがる市には8つのブランドがありますが、それについて紹介します。メロン・スイカ・りんご・米・ねぎ・ごぼう・トマト・長いものがブランドの8品目です。これらを利用してマスコットキャラクターを作っています。

マスコットの稲穂はアンテナ、スイカのヘルメットは津軽のつ、トマトのボタン、ごぼうの花の靴、リンゴの花、ネギボウズのしっぽ、メロンのワンピース、長いものタイツ。これは“つがる”で、性別は女のこ、身長・体重はひみつ。足のサイズは毎年作柄で変化し、豊作のときは体より足が大きくなる？

魚類はスルメイカ、ヤリイカ、カレイ、真鯛、ブリ、タラ、カワハギ、黒ソイ、アジ、サバなども獲れます。農作物はさっきの8品目を除いてブロッコリ、ニンジン、大根、に

んにく、大豆です。

祭は木造町は馬市があります。つがる市ねぶたは県内で最初に行われるねぶた祭。つがる市登山囃子、弥三郎節、ホーハイ節などがあります。県の指定天然物は日本最古のリンゴの木が柏村にあります。

明治11年、1878年に三本の苗木（国光2本と祝い1本）は植栽され、現在でも元気で収穫されています。わたしが生まれる3年前1930年に「日本最古の木」で青森県指定の天然記念物に指定されました。収穫時期に近くいくと看板とりんごが成っているのが見られますが、味はあまりよくないそうです。

番外編として旧増田邸、つがる市有形文化財を紹介します。道の駅もりたアーストッポの一角にあります。国道101号線を五所川原から鱒ヶ沢方面に向かうと、左側に道の駅アーストッポがあり、その中に増田邸が移築してあります。

増田邸は明治中期に建てられ、地元で一番の地主宅を移築して作られました。増田邸は地元の名士や建物を移築して文化財として開放した有形文化祭です。

わたしも“増田”です。ひょっとして親戚かな？と思っている人も多いと思いますが、遠い遠い遠い親戚です。わたしの直近の本家は潰れてしまいました。その上の本家、その上の本家がこのうちです。小さい頃は本当に近かったのですが、塀が二重に回されていて、一重目の塀をよじ登って探検隊といって遊んでいて、見つかるとしこたま怒られて、駆け逃げてきた状況です。

また増田一族として、平成22年4月からここに「そば処案山子」を営業していますので、近くに行ったときは、ぜひ蕎麦をいっぱい食べていただきたいと思います。

会社は創業1960年10月1日で、2020年に創業60年を迎えました。昭和53年にグループ会社の1つとして青森太平として青森が独立しました。平成10年八戸営業所から八戸市支店に昇格して現在にいたっています。

わたしはむつ営業所、弘前営業所、六ヶ所営業所、本社、今は八戸支店に赴任して丸8

年です。

大学生向けのビデオがありますのでご覧ください。

(ビデオ省略)

今のビデオは本来は大学生向けの企業案内です。会社の状況を説明するにはビデオが一番良かったのかなということで紹介しました。

そのほか、販売などもしています。マスクは50枚入り330円です。会員の皆さまには税込み300円で。在庫がなくなったら終わりです。消毒液、手袋なども販売しています。今

は感染症で換気が必要ですよということが言われています。ビル管理法でも一人当たり1時間あたりの換気量が約30立米とうたわれていますので、二酸化炭素濃度の販売もしています。

ジアイーノという空気清浄機・除菌の商品も販売しています。八戸支店でも建築をやっている、2019年に37坪の住宅を新築しています。建築は本業ではないのでリフォーム、水回りの修繕を検討する機会があればぜひ声をかけてください。

つがる市は亀ヶ岡土器をはじめとする縄文遺産も含まれています。

出 席 報 告					出席委員会			
第3215回例会（2月2日）			第3213回例会（1月19日）					
出席率		74.2%	出席率		100%	修正出席率	100%	
総会員数		62名	出席数		46名	メイクアップした人数		名
出席義務会員	出席免除会員	欠席数	出席義務会員	出席免除会員	欠席数	0名		
46名	2名	16名	名	名				